



みどりの風



富原小学校ホームページ

<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/83/>2025
12.6
VOL.13

| マラソン大会に向けて★地域と手をつないで体力づくり

「金色の ちひさき鳥のかたちして 銀杏ちるなり夕日の岡に」富原小学校にある3本のイチョウの木が最後の落葉時期になり、ふと与謝野晶子さんの短歌を思い出しました。それなのに次の日は積雪の風景となりました。日本は四季から二季になりつつあると何かで読みましたが、暑さも涼しさも寒さも同時に感じられるこの頃でした。

さて、日頃から業間マラソンをしている子どもたちですが、12月は校内マラソン大会があります。2日には試走をしました。「あと1周!」「がんばれ」「はーい」と元気よく走りました。あきらめず走り続けて自己調整力と体力を伸ばしてほしいです。学校を囲む旧道がちょうどよい周回コースになっています。みなさん、沿道でぜひ声援を送ってください!



12月12日(金)
9時50分
スタート!



| 防災教室 ★ 若代の災害から学ぶ



地震発生から火災が起きた想定での避難訓練を行いました。先生の誘導でスムーズに避難場所へ集まりました。真剣な表情で訓練ができ、どう動くのかということを体験を通して学ぶ時間となりました。どうして「お・は・し・も」が大事なのか、その意味を度々確認して理解することが、実際に動くことができる力になるはずです。



その後、勝山振興局の方に来ていただき防災教室も行いました。平成30年の西日本豪雨の際に遭遇した水害の様子を見せていただいたり、避難所として体育館が開設されたことも改めて学び直しました。備蓄品があることも子どもたちは知っていました。でも「そのことを家族のみんなにも君たちからちゃんと話して知ってもらうことが大事だよ」と教わりました。「今日帰ったら、避難場所の話を家族にしようと思う」と振り返りで話をした人もいました。「知っておくこと」は落ち着いて行動するためにとても重要ですね。



| 食育 (低・高学年)



いつも給食の献立を考えている栄養士の佐倉先生に食育の授業をしていただきました。

高学年はバランスよく食べるためには、5つの栄養素に食材を分類したり、食材は体のどんなことに必要なのかを考えたりしました。

低学年は様々な本物の食材を手探りと友達のヒントで当てるゲームなどを通して体に必要な栄養について学びました。

とっても楽しい授業で子どもたちは笑顔いっぱいでした。

自ら学ぶ算数の研修



協同学習を軸に授業づくりの研修を進めています。佐藤暁先生に来ていただき、2年生の算数「かけ算」の授業を全教員で見て、学ぶことが楽しくなる授業づくりについて話し合いました。学び合いを通して自ら考える力や友達と課題を解決していく楽しさ、言葉で説明する力などを高めていくにはどう取り組んでいくか、考えました。

子ども達は、この日までに学習したことを使いながら、九九表にない

かけ算の答えを考えていきました。一人で考えたり、友達と確かめたりしながら、どうやって答えを導きだしたのか、言葉を探しながら説明をしました。一人が話せる時間がしっかりとあり、頭を寄せ合いながら、友達がどう言おうとしているのか一生懸命に理解しようとしている姿は、学びに向かう姿であり、少人数だから育っている姿でもあると思いました。

市教委の先生にも授業を見ていただきました。子どもたちは安心して学習に熱心に取り組んでいて、一緒にいたからこそ「それってどういうこと?」とすぐに尋ねられて解決できたと言われました。また、一人一人の学習の習得状況を見取ったり、解決まで待ったり、たくさん失敗の経験ができることも、富原小ならではのよさだと助言いただきました。



歯みがきの必要について

学校医 宮島郁夫先生と
歯科衛生士さん



小学生の時期は、歯が生え変わります。永久歯になると、その名の通りもう生え変わりません。

大事な歯ができるだけよい状態で使えるようにしておこなうためには、今からの日々のお手入れが大切です。校医の宮島先生と衛生士の方4名に来ていただき、歯のお話とブラッシングの仕方について学習をしました。楽しくわかりやすいお話で、改めて歯磨きの大切さもわかったようです。同じ内容を学習していても、年齢が変われば受け止め方も変わります。おいしく食べるためはもちろん、運動や勉強にも大切な「歯」を日々自分でメンテナンスできるようになりたいですね。



人権について考える★

○人権についての話



人権週間が重点的に考える期間として、考えるきっかけになるように取組を行いました。担当からは「人とのかかわり方」の話、私からは「想像力」の話を、そして、各学級で話し合いながら思いを書いたり「標語」にしたりしました。市のパンフレットを使って「人権すごく」をしました。自然と笑顔がこぼれる時間でした。子どもたちのやさしい気持ちが見えました。安心できるとやってみようという気持ちになります。



○標語をつくるて互いに見合いました



○作文を書いて考えました

